令和4年度市民参加対象事項(予定)に対する 市民参加推進評価会議委員からの意見等(その他)

意見 回 答(市民協働課) 評価基準について、「(3)工夫しているか」は、資 | 評価基準の「(3)工夫しているか」は、市民が 料からは分かりにくく、適切な評価ができないの 市政に参加しやすい工夫をしているかという ではないでしょうか。 視点による評価をお願いしています。例とし 「工夫しているか」を「前年度の取り組みに対し て、パブリックコメントを予定している場合、 て、改善がみられる」にすれば、評価しやすいので 意見が出やすいような工夫がされているか等 はないでしょうか。 を評価していただきます。 また、3択より4択のほうが、選択肢が広がり、よ 改善がみられるかどうかを基準にすることに ついては、対象事項によって実施期間が異な り適切な評価ができるのではないでしょうか。 り、前年度の実績がない場合もあるため、難し (下記参照) いと考えます。なお、実績の評価については、 評価基準の一つに、「(1)予定どおり実施され ていたか」があり、予定と実績を比較し、評価 をしていただきます。 最終的な評価は、○、△、×の3段階評価とし ています。「おおむね十分である」、「十分とは言 えない」も中間の△として評価をお願いしま

す。

【現状】

(1) 市民参加の手法の組み合わせは十分か		
□十分である	□おおむね十分である	□十分でない

- (2) 市民参加の回数等は十分か
 - □十分である □おおむね十分である □十分でない
- (3) 工夫しているか

□工夫している □まあまあ工夫されている □工夫されていない

【提案】

- (1) 市民参加の手法の組み合わせは十分か
 - □十分である □おおむね十分である □十分とは言えない □十分でない
- (2) 市民参加の回数等は十分か
 - □十分である □おおむね十分である □十分とは言えない □十分でない
- (3) 前年度の取り組みに対して、改善がみられるか
 - □改善している □まあまあ改善されている □十分とは言えない □改善されていない

意 見

回 答 (市民協働課)

市民参加対象事項(予定)の評価シートに記入するにあたって、「1概要」、「2市民参加方法の予定と実績」等の資料(市民参加推進調査シート)に加え、前年度の取り組みによる実績や担当課の自己評価等の資料が加われば、より適切な評価ができるのではないかと思いますが、いかがでしょうか。

各課は、対象事項の市民参加について、適切かつ十分であるという判断のもと、予定を立てていますので、担当課による自己評価は考えていません。

市民参加推進評価会議において、担当課からの資料説明や評価会議の委員からの質問や意見等の機会があれば、より適切な評価ができるのではないかと思いますがいかがでしょうか。

市民参加対象事項(実績)評価シートへの委員の 記入についても、事前に担当課からの資料説明や 委員からの意見等の機会があれば、より適切な評 価ができるのではないかと思いますがいかがで しょうか。

担当課からしても、一方的に評価会議委員による 評価結果を受け取るよりも、担当課による事前説 明や質疑応答による機会をもつことで、評価会議 委員による評価や意見等について、より納得のい く内容になるのではないかと思います。

また、評価会議の委員による評価や意見等が、担 当課にとってどの程度参考になっているのかの 検証も必要ではないかと思いますが、いかがでし ようか。 会議のなかで、担当課に直接意見を伝えていただくことは難しいため、現状では、市民参加推進調査シートに対して意見及び質問をいただき、担当課が回答を作成する流れとしています。評価については、それらの回答等を踏まえ、会議中に評価を変えていただくことも可能です。なお、実績の評価の際には、市民参加推進調査シート(実績)に加え、今回委員の皆さまからいただいた意見への対応状況を示す資料をもとに評価していただきます。

また、市民参加推進調査シートの様式1-2は、 担当課による対象事項の説明資料になります。 よりわかりやすく、評価しやすい内容となるよ う努めます。

会議終了後には、評価結果及び委員の皆さまからいただいた意見等は担当課へフィードバックし、意見を参考に、市民参加を実施していきます。同様に、実績の評価についても、次回の計画(条例)策定(制定)の際に参考にさせていただいています。

各委員会や審議会等において、構成員(市民)が、 最終的に自己評価を行うことで、次年度への改善 につながるのではないかと思いますがいかがで しょうか。 各審議会等の市民公募委員の方に、対象事項の 市民参加が十分であるか等の評価をしていただ くことは難しいと考えます。そのため、委員か らいただいた意見と評価を担当課へフィードバ ックすることで、次年度の改善につなげていき ます。